

## 会長就任にあたって

岩手県山岳協会  
会長 高橋 時夫



この度の任期満了に伴う岩手県山岳協会役員改選にあたり、会長の重責を担うこととなりました。引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

岩手県は、一昨年東日本大震災という大きな試練のなか県民が一丸となって「頑張ろう、いわて」を合言葉に復旧、復興に向けて頑張ってきました。そして復興のシンボルにしようとして平成28年開催の「希望郷いわて国体」の開催も決まり大きな目標のもとに頑張っています。

さて、私たち山岳界は、我が国の経済、社会情勢の変化のなか新たな時代を迎えようとしています。健康、アウトドア志向の潮流のなか登山活動が社会の中に溶け込み大衆化していることは大変喜ばしいことです。反面先鋭的な登山は、衰退の傾向にあるやに感じている昨今です。

このような中、協会の役割は、本県を代表する山岳団体として登山を通じて社会体育の振興に努め安全で楽しい登山の啓蒙普及であります。一方において、スポーツ団体としてオリンピックや国体を見据えたスポーツクライミングへの積極的な取り組みであります。この2つを活動の大きな柱として加盟団体の皆様にとって岩手県山岳協会という組織が、山を通じて培われる友情、交流の場となり、目標への挑戦の礎となる組織として、その役割を果たしていかなければならないと考えています。

協会創立以来築いてスポーツアルピニズムの神髄を常に堅持し、山への感謝と自然愛護の精神の涵養のもと、目的と志を同じくする多くの皆様のご協力を頂き、協会運営を担ってまいる決意であります。皆様の、変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

## 平成25年度岩手県山岳協会 定期総会開催開催される

平成25年度岩手県山岳協会定期総会が、去る2月2日(土)午後1時30分から代議員ら72名の出席のもと、盛岡市の労働福祉会館で開催されました。

冒頭、高橋会長は挨拶で、「日本山岳協会の公益社団法人への移行をうけて登山とスポーツクライミングの二本の柱のもと、「希望郷岩手国体」山岳競技成功へ向けて組織を挙げて取り組んでいきたいと思います。」と挨拶。その後、来賓を代表して顧問の柳村典秀村長から7月1日岩手山復興支援登山の提案と温かいエールを頂きました。また、八幡平市長代理の岡田久八幡平市企画総務部長も多忙の中、出席を頂きました。

総会は、議長に市川 滋氏(釜石市山協)を選任し、議事に入った。承認第1号平成24年度事業報告及び平成24年度決算は、原案通り承認された。

引き続き平成25年度事業計画及び平成25年度収支予算案(一般会計5,390,000円)についても、原案通り決定された。

質疑応答では、日山協の公益法人移行に伴う対応、総会代議員出席者への議案の周知、少年組の監督、自然保護等がだされ、公益法人対応については、従来の公益的事業の推進、代議員等については検討していくことが答弁されました。

議案第5号 任期満了の役員改選では、次の方々が選任されました。

会長に高橋時夫(翌檜)、副会長には高橋勝弘(高体連)、鈴木主計(早池峰)、吉田春彦(都南)、西館正治(アルペンローズ)、武田勝栄(厳鷲)、理事長に小山勝稔(翌檜)、監事には佐藤 均(盛岡)、佐藤俊一(悠々)、評議員は、浅沼昭男(大迫)、岩戸賢一郎(水沢)、岩澤健二(高体連)、小笠原正雄(石鳥谷)、小野寺光義(ツエルト)、久世一彦(久慈市)、佐藤安美(和賀)、大坊孝男(滝沢村)、

千葉健吉(山想会)、千葉洋一(RCC)、広瀬高夫(悠々)、村上伸男(翌檜)、村上良則(都南)の各氏が選任されました。

任期は2年です。皆さんの協力をお願いします。

平成25年1月1日現在の加盟団体数は、一般28団体、大学2団体、高校17団体の計47団体となっています。一般会計決算額は、収入8,579,415円に対し支出8,200,802円で差引き378,613円で、主に各部の次年度準備金等の事業費です。岩手山八合目小屋管理費会計では、収入7,229,003円に対して支出は、6,657,046円で差引き549,957円は、今シーズンの準備金となります。

なお、各種基金、積立金残高は、一般基金2,314,155円、東北総体開催積立金380,025円、太野隆夫基金65,253円、毛布積立金1,200,181円となっています。国体等を控え、引続き財政健全化と基盤の強化に努めていきます。

協会の自主財源である加盟団体登録料収入は、620,000円で全体の8%ほどで、今後も自主財源の確保が課題です。

#### 平成25年度の主な事業

- ・国体山岳競技の運営体制の準備と選手強化
- ・日山協の公益法人移行に伴う公益事業への取り組み
- ・安全登山の啓蒙、登山指導技術の習得と普及、スポーツクライミング指導者養成、組織強化と加盟団体交流促進、自然保護活動の推進
- ・太野隆夫杯ボルダリング選手権大会
- ・岩手山ボッカ大将
- ・二順目岩手国体の準備
- ・スポーツクライミングの普及
- ・アルパイン指導者養成、ジュニア選手強化
- ・岩手山小屋管理と安全登山の啓蒙
- ・少年少女登山教室等の一般県民への啓蒙
- ・国体関係機関、団体との連携強化 などです。

#### 滝田 章 氏

##### 「文部科学大臣表彰」受賞祝賀会開催

平成24年度社会教育功労者表彰を受賞された協会参与で悠々山の会会長の滝田 章氏の祝賀会が1月5日(土)、ホテルメトロポリタン盛岡で関係者58名の出席のもと盛大に開催されました。

この度の受賞は、文部科学省所管の独立行政法人における社会教育の振興に功績があった者として表彰されたものです。滝田さんは、国立

岩手山青少年交流の家で平成12年から12年余にわたり研修指導員として、小・中・高生に対する学校集団登山の指導、冬季スキー教室での指導等の功績が認められたものです。滝田さんは、東北総体監督や協会の各種講習会にも積極的に参加され、山岳協会の発展にも大きく貢献して頂いており最近まで協会監事をお願いしていました。

今回は、豊かな登山経験等を活かし児童生徒等への安全で楽しいアウトドアスポーツの指導への貢献等の評価でもあり、大変うれしい表彰です。会場には協会関係者をはじめ来賓の滝沢村の柳村村長、高体連OBの皆さんが駆けつけて頂き祝福の杯を交わしました。これからも安全登山の普及にご活躍願います。

#### 協会顧問 小泉 昌弘 氏

##### 「日本山岳会協会表彰」受賞祝賀会開催

平成24年度(社)日本山岳協会会長表彰を受賞された協会顧問の小泉昌弘氏の受賞祝賀会が2月2日盛岡市大河原の労働福祉会館で開催されました。会場には来賓の滝沢村柳村村長、八幡平市の岡田企画総務部長をはじめ加盟団体の皆さん52名が出席して頂き盛会に開催されました。

今回の表彰は、我が国の登山界の発展に寄与された方に贈られるもので、今年は全国で4名の方が受賞しました。小泉さんは、20代から30代にかけて東京の山岳会に所属。中央アルプス、北アルプス等で岩登りを中心とした先鋭的な登山をされ著名な登攀歴を残されています。

岩手においても、岩手山火山口内壁、猿岩に足跡を残され、また、国体山岳競技の正式種目移行時は、選手強化を担当し、7年間にわたり国体総監督を歴任し常勝山岳岩手の黄金期を築かれた一人でもあります。高橋会長は挨拶で「今回の表彰は、地方において、傑出した指導力を発揮し競技スポーツの普及への貢献への証左でありみんなでお祝い申し上げたい。」と述べました。

#### 名誉会員・顧問懇談会開催

名誉会員・顧問懇談会が1月5日(土)盛岡市のアイーナで開催されました。

当日は、年明け早々の忙しい中、矢羽々昭夫、出堀宏明両名誉会員、中谷 充、矢羽々文一郎、齋藤善也、松尾 寿、村上 力、渡辺正蔵、國本旗男、

古澤勝三、工藤洋司、小泉昌弘、川村芳征の各氏顧問の出席と、協会から、高橋会長、武田理事長、小山事務局長、吉田国体推進部長、遠藤事業部長、佐藤指導部長、植田登山普及部長、中村事務局担当理事の21名が出席しました。

高橋会長から、「スポーツクライミングへの取組が重要になってきたが、本来の目的である登山活動を基本とした活動を進めていきたい。国体への取り組みは、次世代の県山岳協会を担う人材育成の場となるよう取り組んでいきたい。」と挨拶。出席者から次のような、活発な叱咤激励の言葉を頂きました。

- ・国体選手強化に向けての強化体制の組織化が必要ではないか。
- ・理事長を先頭に総合力で選手強化を推進していくべきだ。
- ・国体選手強化費の確保に工夫が必要。
- ・クライミング愛好家が増えていることは喜ばしいが、組織化して協会加盟を指導していくべきではないか。
- ・加盟団体に対してリード、ボルダリング競技の理解を得るため周知を図る必要がある。
- ・早池峰山に入りづらい。大会等開催できないか。我々は、山で育ってきたことを認識すべき。
- ・協会で県民を対象とした登山教室を開催できないか。山を会場とした安全登山大会を開催できないか。
- ・スポーツクライミングと比べ、登山には仲間との感動がある。このことを大事にして欲しい。

等の貴重な意見が出されました。これらの意見等は、早速理事会に報告され、真摯に受け止め努力していくことにしています。

### 県山協参与会総会開催される。

平成25年度岩手県山岳協会参与会総会が、2月17日（土）午後2時から盛岡市内丸の北ホテルで開催されました。

当日は、齊藤善也会長をはじめ多くの会員が出席、協会からは、吉田春彦副会長が出席して日頃の協会への支援に対して感謝と、協力要請等の祝辞を述べました。開会にあたり齊藤参与会会長は、各種活動を通じて会員相互の親睦と組織の強化に取り組んでいきたいと挨拶しました。活動方針として、会

員の交流、安全登山の実践をあげ、年間を通じて各種山行計画を実行に移していくことが確認されました。

### 平成25年岩手県山岳協会 第1回評議員会開催

協会の諮問機関である平成24年度岩手県山岳協会第1回評議員会が、1月26日（水）午後7時から盛岡市の岩手県体育協会会館会議室で開催されました。

会議には、夜間にもかかわらず、県内各地から廣瀬高夫、千葉洋一、久世一彦、波岡 浩、村上伸男の各氏評議員の出席を頂き、協会からは高橋会長、武田理事長、島山副理事長兼選手強化部長、小山事務局長、遠藤事業部長、植田登山普及部長、佐藤指導部長、中村事務局理事が出席。

- ・平成24年度事業報告
- ・平成25年度事業計画
- ・平成24年度岩手県体育協会体育功労表彰候補者の推薦

が諮問されました。諮問事項は、いずれも原案のとおり答申頂き、総会に付議することとなりました。なお、次のような貴重な助言、意見等が出されました。

- ・各部の具体的な事業取組方針を明確すること。
- ・山小屋管理上の問題点はないか。  
———順調に管理している。
- ・トレランは、今後継続して鞍掛山周辺で開催するのか。———滝沢村の協力と支援を頂き今後も開催していく。
- ・名峰登山の具体的内容は。  
———韓国の山も予定している
- ・各種講習会参加者の保険はしっかりしているか。———保険加入者を前提としている。
- ・役員体制はしっかりしているか。  
———鋭意頑張っている。
- ・会計は問題ないか。———日山協の還付金の今後入る。会費未納団体が2団体となっている。
- ・自然保護の取組は  
———環境省への協力を原則としている。
- ・国体強化基金の考えはないか———検討している。皆さんの協力をお願いしたい。

### 第3回全国高等学校選抜 クライミング選手権大会

12月23日・24日に埼玉県加須市「加須市民体育館」で開催された、第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会が開催された。この大会に11月4日の第2回高校生クライミング大会で選出された次の選手が参加した。

男子：個人・学校対抗

百鳥 武人（黒沢尻工業高校2年）

宮古 永（ 〃 ）

女子：個人

山瀬奈々子（盛岡第三高校1年）

中村 朱（盛岡第一高校1年）

女子：学校対抗

中村 朱（盛岡第一高校1年）

新里 亜子（盛岡第一高校1年）

□ 成績

個人：男子 百鳥 武人 56位、宮古 永 67位

女子 山瀬奈々子 30位、中村 朱 31位

学校対抗：男子 黒沢尻工業高校 18位

女子 盛岡第一高校 10位

### 2012 ウィンター トレーニングセッション開催

12月2日(日)13時から国体強化の一環で、エキスパート、ミドルの部ボルダリング競技を岩手県営運動公園登はん競技場で「2012 ウィンタートレーニングセッション」を初開催した。

各種目2ランド制で20課題の完登数を競った。

エキスパート3種別に一般男子7名、少年男子12名、女子3名、ミドル3種別に一般男子3名、少年男子8名、女子8名、計41名が参加し熱戦が繰り広げられた。

各種別の優勝者は以下のとおりです。

□ エキスパート

・一般男子 長谷川健太（岩手クライミングクラブ）

・少年男子 山内 響（見前中2年）

・女子 立花 里実（岩手クライミングクラブ）

□ ミドル

・一般男子 触沢 強志

・少年男子 佐々木建彰（厨川中1年）

・女子 中村 朱（盛岡第一高校1年）

### 2013 スプリング トレーニングセッション開催

2月17日(日)13時から2回目のトレーニングセッションを岩手県営運動公園登はん競技場で開催した。セッターに、新田龍海さんを招聘し、新しい課題を60本設定した。うち28本を使用し熱戦を繰り広げた。エキスパート一般男子では、坂本大輔、長谷川健太、昆脩太が20本中16本の同数を完登し、アテンプト数で坂本大輔が制した。

各種別の優勝者は次のとおりです。

□ エキスパート

・一般男子 坂本 大輔（岩手クライミングクラブ）

・少年男子 山内 響（見前中3年）

・一般女子 立花 里実（岩手クライミングクラブ）

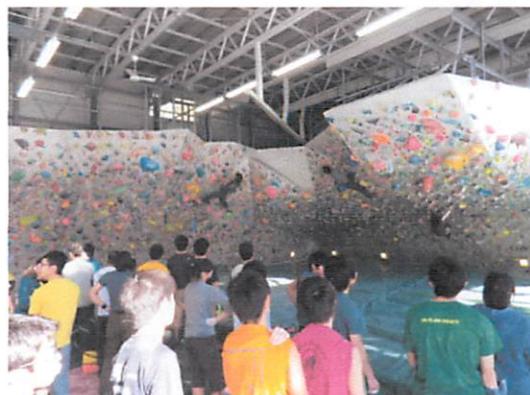
・少年女子 山瀬奈々子（盛岡第三高校1年）

□ ミドル

・一般男子 熊谷龍之介

・少年男子 佐々木建彰（厨川中1年）

・少女女子 小船 瑠子（盛岡第一高校1年）



### 第3回太野隆夫杯争奪 第6回岩手県ボルダリング選手権大会 兼東京国体岩手県予選会

次のとおり開催しますのでお知らせします。

1日 時 平成25年3月24日(日)

開会式 8:30~

2場 所 県営運動公園「ボルダリングルーム」

3セッター 茂垣 啓太

4カテゴリー (各男女別)

ジュニア、ビギナー、ミドル、  
エキスパート

5申込期限 平成25年3月18日(月)

6申込用紙 岩手県山岳協会HPに掲載

7参加料 高校生以下 2,000円

一 般 2,500円

中國革命軍的概況

中國革命軍的概況(一九二七年)

中國革命軍的概況(一九二七年)...

中國革命軍的概況(一九二七年)...

中國革命軍的概況(一九二七年)...



中國革命軍的概況(續)

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

中國革命軍的概況(續)...

## 平成 25 年度第 1 回常任理事会開催

1月12日午後1時から午後3時まで岩手県体育協会会議室で開催されました。会議には、高橋会長ほか理事17名が出席し平成24年度の事業内容について協議決定しました。各部関係は、次のとおりです。

- ・事務局  
平成25年度定期総会について  
岩手県体育協会功労表彰候補者の推薦について
- ・指導部  
12/8 初冬期講習会兼研修会報告
- ・高体連  
12/3-5 高体連冬山登山検討会について  
12/22-23 第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会報告

## 今後の予定

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 2/23(土)-24(日) | 第8回ボルダリングジャパンカップ         |
| 3/10(日)       | 日本山岳協会臨時総会               |
| 3/13(水)       | 第3回部長会                   |
| 3/24(日)       | 太野隆夫杯岩手県ボルダリング選手権(兼国体予選) |
| 4/10(水)       | 第2回常任理事会                 |

## 経過報告

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 12/2(日)        | 2012 ウィンタートレーニングセッション  |
| 12/3(月)        | 雫石スキー場合同安全祈願祭          |
| 12/5(水)-7(金)   | 高体連冬山登山講習会             |
| 12/8(土)        | 初冬期講習会・研修会             |
| 12/8(土)        | 国体報告会                  |
| 12/12(水)       | 第4回常部長会                |
| 12/22(土)-23(日) | 第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 |
| 1/5(土)         | 名誉会員・顧問懇談会             |
| 1/5(土)         | 滝田章氏「文部科学省表彰」受賞祝賀会     |
| 1/5(土)-7(月)    | 高体連リーダー研修会             |
| 1/12(土)        | 第1回常任理事会               |
| 1/16(水)        | 会計監査                   |
| 1/24(木)        | 第1回評議員会・第1回部長会         |
| 2/2(土)         | 定期総会                   |
| 2/2(土)         | 小泉昌弘氏「日本山岳協会表彰」受賞祝賀会   |
| 2/7(木)         | 第2回部長会                 |
| 2/9(土)-11(月)   | 東北高体連顧問研修会             |
| 2/16(土)-17(日)  | 冬山講習会・研修会              |
| 2/17(日)        | 2013 スプリングトレーニングセッション  |
| 2/17(日)        | 参与会総会                  |



駒沢オリンピック公園で行われた  
第8回ボルダリングジャパンカップの準決勝